

# 令和6年度 北九州市立一枝小学校学校経営方針

北九州市立一枝小学校  
校長 吉武 義明

●学校スローガン 子どもが進んで学び、思いやりをもって生き生きと活動する学校  
—— 『満足度100%』の学校 ——

**目指す学校像** ～信頼される学校～  
・学校に行くのが楽しいと思える学校  
・子どもが意欲的に学ぶ学習が展開されている学校  
・安心して通う（通わせる）ことのできる学校

**目指す教職員像** ～信頼される教職員像～  
・豊かな人間性とあたたかな愛情をもった教職員  
・学ぶ楽しさを求め、自己研鑽に努める教職員  
・高い危機意識と危機対応をもつ教職員

## 目指す子ども像

●学校教育目標 「一人一人がよさや可能性を發揮し自立する子どもの育成」  
保護者や地域に信頼され、子どもも教職員も誇りのもてる学校づくりの推進

### 学校に行くのが楽しいと思える学校

- 良好な人間関係→温かみのある言動、児童相互の関係づくり(道徳科、特別活動の充実)
- きまりを守る意識→きまりを守る意義や価値の指導を
- 悩みや願いを伝えられる雰囲気→子どもの言葉、気持ちを傾聴し寄り添う姿勢を
- 先生と児童との適切な距離感→親しき仲にも礼儀あり 言葉遣い
- 子どもへ指導する必要がある場合は、指導内容を理解させ、納得させるように
- 3名人の育成→あいさつ名人・そうじ名人・あったか言葉名人
- 目的を明確にした行事や活動→一人一人に活躍の場を自身の所属意識を高める
- 縦割り活動の実施
- 子どもの多様性を尊重するとともに、個性・特性を伸ばしながら、「居場所」としての学校をつくる

### 子どもが意欲的に学ぶ学習が展開されている学校

- 楽しい授業の構築→「個別最適な学び」「協働的な学び」「タブレットの積極的な活用」
- 意欲がわく評価を→評価とは「褒めること」が基本  
・褒める内容、価値付け方、課題の提示
- 学習規律の大切さ→発表の仕方、板書、ノート、聴き方・話し方等、統一できるところは統一する
- 読書習慣の定着→図書室の積極的利用、図書環境の充実、暗唱ブック「ひまわり」の活用
- 朝自習時間の確保と内容の充実(月・水・金は国語科で帯取り)
- 専科・持合い授業の推進→専門性を生かす、複数の目で児童を見る
- 体育科の授業力向上→タブレットを活用した協働的な学び
- 体力向上のための取組→主運動25分以上の確保、持久走記録会等の実施

### 安心して通う(通わせる)ことのできる学校

- いじめがない→いじめの未然防止、早期発見、早期対応、解消までの継続した対応  
・いじめアンケートの定期的な実施
- 信頼できる教職員→危機管理意識が高い教職員集団  
・どんなに小さな事でも、管理職や同学年(近接学年)に必ず、報告・連絡・相談を
- ・問題事象にはチームで対応(一人で悩まない)
- ・保護者との連携・・・提出物や保護者からの連絡には、確実に目を通し、返事を
- ・給食、掃除は、子どもとともに。時間は、大人が率先して守る
- ・教室はきれいで居心地のよい場所に・・・掲示物、机上の整理、ごみの散乱等に注意
- 多様性に対応できる→人権意識を高くもつこと、特別支援教育の重要性への理解  
・道徳教育・人権教育の推進  
・特別支援教育の一層の充実
- けが・事故等の処置及び対応。けがの処置を優先、首から上、加害児童がいるけがは原則として医療機関へ  
・全体への報告と今後の対策協議
- 不祥事防止の徹底→個人情報情報の取扱い、体罰、不適切な言動、飲酒運転、セクハラ・パワハラ等の禁止

## 本年度の重点

### 学力向上に向けた取組の継続と保護者への説明責任

「2学期制の導入」「あゆみ所見の年度末のみ記載」「授業時数の見直し(水曜日6校時カット)」  
「掃除時間のカット」

- ・教育課程の確実な進行管理
- ・補充学習時間の有効活用
- ・保護者へ学年・学級の取組のお知らせ
- ・評価の根拠となる記録を